

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	うさぎとかめ			
○保護者評価実施期間	令和7年 5月 1日		～	令和7年 5月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26人	(回答者数)	20人
○従業者評価実施期間	令和7年 5月 1日		～	令和7年 5月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8人	(回答者数)	8人
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 6月 5日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	- 子ども達が楽しく笑顔で過ごせられる場所、安心して通える場所を提供している。 - 行き渋りなく落ち着ける場所を作っている。 - 家族支援	- 無理のない程度の学習教室を行っている。 - 長期休みの個別学習など、保護者の方にも安心できるよう心掛けている。	五領域と集団生活、学習で診に付く習慣、身辺自立など一人ひとりに応じた支援を行っている。
2	- 毎月の予定表に沿って、子ども達と充実した時間を過ごしている。 - 活動では子ども達も楽しんでいる。	- 製作、実験、戸外活動に積極的に取り組んでいる。 - 指先訓練、感覚、体力づくりにも力を入れている。	月1～2回のミーティングを行い、アイデアの提案や支援の提供について話し合っている。
3	- 子ども達のやりたい事、したいことを優先している。 - 話し合いの機会を大切にして、コミュニケーションや人との関わりを大切にしている。(人間関係)	- 仲間と一緒に行動し、ルールを理解したりマナーが身に付くような取り組みを行う。 - SST教室に取り組み、人の心に寄り添える温かい心を育てている。	5つの領域に通じる力が身に付くように、また近づけるように、支援や療育をプログラムに取り入れて支援をしている。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	送迎について	丁寧なサービス提供と安全運転での送迎	いつ事故が起こるか分からないと頭において、しっかりと安全運転に取り組む。
2	安全な教室づくり	ケガを防ぐため、対策できるところはしっかりと日頃から確認をし、全員で共有して取り組む。	衛生面は、隅々まで掃除し、消毒などを徹底していく。
3			